

## アンケートについてのご意見①小出委員

支援教育充実審議会では、枚方市で長年大事にしてきた「ともにまなびともに育つ」理念のもと、発達過程にあるすべての子どもたちが地域の小中学校で豊かに学び育つことができる教育環境のあり方についてを現在議論を進めています。

昨今、支援級在籍児童や不登校児童の数がどんどん増えている状況を踏まえ、通常学級のありかたも含めた検討が重要であるため、このたび、全児童、全保護者、全教職員を対象に実態調査のためのアンケートを行います。

ご協力をよろしくお願いいたします。

### 教員用アンケート（部分案）

#### ✿年齢

20代 30代 40代 50代 60代 70代～

#### ✿勤務年数

1年目 2～4年目 5～9年目 10～20年目 21～30年目 30～

#### ✿その内、支援学級や通級（養護学級も含む）の担任をしたのは何年ですか

0年 1年 2～4年 5～10年 10～20年 21年～

#### ✿この一年で困っていたことはありますか？

とくにあてはまるものすべて選択してください。

- 子どもとの関係性づくり●保護者対応●教員同士の連携●管理職との関係●ICTを活用した授業
- クラスの人数が多い●学力向上のプレッシャー●書類作成●勤務校で教員不足●その他

#### ✿最近、困ったとき相談できるのは誰ですか？

すべてを選択

- 同じ職場の同僚●以前までの勤務地の仲間●管理職●家族●友人●窓口相談●ネット●その他

#### ✿この一年、困りごとなどの問題は解決できましたか？

- おおむねそう思う ●ややそう思う ●あまりそう思わない ●ほとんどそう思わない

#### ✿枚方市は働き方改革を進めています。

以前より良くなったと感じる項目を選択。

- 保護者対応(学校の電話対応を17時までなど短縮)●書類作成●行事への取り組み●授業準備
- 残業削減●その他

✿働き方改革が進み、実際にあなたが良くなったと感じた具体例があれば、できるだけ箇条書きで教えてください。自由記述。

(例)クラスだよりを無くした。

❖勤務年数、異動について。

現実的に理想の年数は？

●1～2年●3～4年●5～6年●7～8年●わからない、なんでも良い

❖↑この年数を選んだ理由は？自由記述。

(例)異動はたくさんあった方が経験に繋がるから。

❖あなた自身が受けた研修内容について、すべて選択

●ICTを使った楽しい授業●一斉授業ではない具体例な授業●学校内でのチームワークの取り方  
●指導計画、アセスメント●合理的配慮●発達障害児の関わり方●支援学級や通級の環境  
●不登校ケア●保護者対応●その他

❖あなたが経験した取り組みなどで、良かったと感じた事例を、できるだけ短く箇条書きで教えてください。  
自由記述。

(例)・学年の担任で、单元ごとに楽しい授業の仕方を話し合い共有して取り組むと、楽しい内容＋一人で抱えずに済むため働きやすくなった。

❖2022.4.27の文科省通知について、枚方市では昨年度説明会などが行われました。通知は枚方市としては前進する内容だと思いますか

●そう思う●ややそう思う●あまりそう思わない●全くそう思わない●どちらとも言えない●わからない

❖通常学級において、合理的配慮を子どもや保護者から求められたことはありますか？

●ある●ない●わからない

❖↑あると答えた方、どんな内容でしたか？

また、実施できたか、試行錯誤中、マンパワーなどで実施断念した、なども合わせて教えてください。

(例)タブレットの読み上げ機能を活用している。テストでは実施できていない。

❖です。

アンケートですが、

ちゃんと実施できているかできてないかを問う内容ではなく、  
何に困ってて、どれが良いのか、などが聞きたいです。

アンケートについてのご意見②廣井委員

【アンケート実施に対する意見】

■アンケート実施目的について

なんのためにこのアンケートを実施するのかを  
より具体的に明確化する必要があると考えます。

→個人的には、前回野口さんが提案された

モデル校の設置や、通常学級・支援学級・通級の役割の明確化のために

保護者や児童のニーズを具体的に引き出せるような項目作りが必要だと感じます。

(アンケート案をご参照ください)

■アンケート実施時期について

年度が変わると、新しい学年の体制が整うのに時間がかかるため

今年度中の実施が望ましいと考えます。

■アンケート実施対象について

「新1年生」も対象に入っていましたが、児童本人の回答は難しいと思われるため  
保護者が回答せざるを得ないと感じます。

■アンケート対象の分け方について

低学年(小1～2)、中学年(小3～小4)、高学年及び中学生(小5～中3)

となっていましたが、小学校と中学校では教育課程や学級の在り方がかなり違うため  
分けたほうが良いと感じます。

■アンケート案について

なるべく項目を具体的にして、選択しやすい工夫が必要だと考えます。

野口さんが提案してくださったような「インクルーシブ教育」が求められているという

仮説の元、支援・通級在籍の児童・保護者のニーズはもちろんのこと

通常学級の児童・保護者の隠れたニーズも引き出せるような内容が良いと考えます。

また、項目の中に、

「本人が支援・通級への在籍に関して周囲への告知に抵抗があるかどうか」を

数字のうえでも検証できるように項目を追加しています。

(以前の審議会で、中学生は周囲への告知に対して抵抗感が強いという意見があったため)

=====

なお、アンケート案については素人が作成したものですので

項目が不十分だったり不正確・不適切な表現になっているところもあるかと思ひます。

どうぞご容赦ください。

恐れ入りますが適宜修正をお願いします。

《 枚方市支援教育審議会 アンケート案 保護者向け 》

【アンケートの目的】

枚方市ではすべての子どもが個別最適な学びを得るために

通常学級においても多様な子どもたちに対応できる環境づくりを目指しています。

「すべての子どもたちにとって楽しい学校」を作っていくための議論の参考にするため

通常学級・支援学級問わず、保護者の皆様のご意見を広くお聞きしたいと考えております。

アンケートにご協力いただきたく、よろしくお願い致します。

=====

①通常学級の過ごしやすさ

Q.お子様は学校に通うことを楽しいと感じていますか

楽しんでいる／まあまあ楽しんでいる／ふつう／あまり楽しんでいない／楽しんでいない／

Q.学校について「嫌だ」「しんどい」と話すことはありますか

よくある／ときどきある／あまりない／ない

ある場合は当てはまるものすべてチェックしてください

授業／給食／運動会／遠足・校外学習

その他の行事／クラスの友達と仲良くすること／担任の先生と話すこと／

担任以外の先生と話すこと／部活・クラブ・委員会活動／その他(自由記述)

ある場合→理由はなんですか(自由記述)

ある場合→お子様が相談する相手を選んでください

担任の先生／友達／学校のカウンセラー／その他学校関係者／

保護者／児童相談所／ぽーち(タブレットに入っている相談アプリ)／

その他／自己解決している／相談する相手がいない

Q.学校への行き渋り・不登校がありますか

ある(行き渋り)・ある(不登校)／ない

●環境の整備

Q.お子様が学校で過ごしやすくするために必要だと思う環境を以下から選んでください(複数可)

1 クラス当たりの人数が少なく、ひとりひとりの子どもに目が行き届く／

子どもの困りごと、悩みごとをいつでも相談できる

子ども本人が学習環境を選択できる(席を移動できる等)

教室以外に気持ちを落ち着けられる場所がある

宿題・課題を本人の得意・不得意に合わせて選択できる

その他(自由記述)

●授業の内容

Q.学校教育において重視するものを優先順に3つ選んでください

子どもが自立するための力を養う／他者との関わりや思いやりの気持ちを育む

子どもの学力をあげる／子どもの想像力を伸ばす／子どもの自発的な学びを促す

その他(自由記述)

●教員の対応など

Q.お子様の困りごとやトラブルなど、担任の先生に相談できますか

できる／まあまあできる／あまりできない／できない

Q.お子様は担任の先生のこと好きですか

好き／まあまあ好き／ふつう／好きじゃない／嫌い

Q.担任の先生はお子さんの話をよくきいてくれますか？

きいてくれる／ふつう／あまりきいてくれない

==通常学級の子はここまで答える=====

②支援学級の過ごしやすさについて

●環境の整備

Q.お子様は1日のうちで何時間支援の教室で過ごしていますか

1時間／2時間／3時間以上／きまっていない／過ごしていない(不登校)

Q.支援学級(通級)で過ごす時間の多さについてどう思いますか

多い／少し多い／ふつう／少ない／過ごしていない

Q.保護者の目から見て、支援学級(通級)は過ごしやすいと感じますか

過ごしやすい／ふつう／過ごしやすすくない

→過ごしやすいと思う理由を選んでください

・先生がやさしい ・集中しやすい ・人が少ない ・先生が話をきいてくれる ・前の学年の勉強ができる

・疲れたら休憩できる ・その他(自由記述でもいいかも)

→過ごしやすすくない理由はなんですか(自由記述)

●合意形成

Q.お子様が必要としている支援をすべて選んでください

自立支援／前学年の学習内容のフォロー／現学年の学習内容のフォロー／  
他者とのコミュニケーション／情緒面のフォロー／通常学級への入り込み支援／  
視覚支援／身体的な介助(教室の移動)／看護師の付き添い(医療ケア)／  
その他(自由記述)

Q.支援学級(通級)の担任の先生と学校での子どもの様子を共有していますか  
している／していない／

Q.共有するときの手段として多いものを2つ選んでください

連絡帳でのやりとり／タブレットでのやりとり／電話／学校での面談／その他

Q.普段の様子をどのぐらいの頻度で共有していますか

毎日／週2～3回程度／週1回程度／月1回程度／学期に1回／その他

Q.進級に伴い入級を希望するか否か、学校側に相談をする機会がありますか  
ある／ない

●授業内容

Q.勉強はどのように進めていますか

今の学年の勉強をしている／前の学年の勉強をしている／勉強はしていない

※支援学級の子のみの質問

Q.通常学級にいるとき、先生がつきそって来ていますか

・付き添ってくれる ときどき付き添って来ている つきそってくれない

Q.通常学級にいるとき、入り込み(支援学級担任の付き添い)を希望しますか  
希望する／必要なときのみ希望する／希望しない・必要ない

●自立活動

(自立活動への支援とは具体的に何か列記する)

Q.自立活動に関する支援を受けていますか

Q.支援内容について相談する機会がありますか

ある／ない

●教員の対応

Q.定期的にお子様の支援について話し合う機会がありますか

ある／ない

ある場合はどのタイミングかをすべて選んでください

新年度スタート時／個人懇談時／行事前(遠足、運動会など)／トラブル発生時／その他

Q.お子さんのサポートについて、気軽に相談できますか

相談できる／まあまあ相談できる／あまりできない／できない

Q.支援学級(通級)では、お子様が必要としている支援を得られていると感じますか

とても感じる／まあまあ感じる／どちらともいえない／あまり感じない／感じない

その理由を教えてください

(自由記述)

Q.支援学級(通級)に希望することがあればご記入ください

(自由記述)

《 枚方市支援教育審議会 アンケート案 児童向け》

【アンケートの目的】

すべての子どもに個別最適な学びを保障していくため、  
多様性を前提とした通常学級の在り方、支援学級の在り方(通級/知的障害/自閉症・情緒障害)  
を模索するうえで、枚方市がめざすべき方向性を決める材料とする

【対象】

小学校低学年(小1、小2)

小学校中学年(小3～小6)

中学生(中1～中3)

※分け方は議論要

※新 1 年生は児童本人が回答?保護者のみ?

【内容について】

■子ども向け

①通常学級の過ごしやすさ

Q.学校は楽しい、と感じますか?

とても楽しい/楽しい/ふつう/あまり楽しくない/楽しくない

Q.学校で、「嫌だ」「しんどい」と感じることはありますか?

ある/ない

ある場合は当てはまるものすべてチェックしてください

授業/給食/運動会/遠足・校外学習

その他の行事/クラスの友達と仲良くすること/担任の先生と話すこと/

担任以外の先生と話すこと/部活・クラブ・委員会活動/その他(自由記述)

Q.(しんどいことがある人の中で)誰に相談していますか

先生/おうちの人/友達/その他/相談できる人がいない

●環境の整備

Q.学校のなかで過ごしやすい場所はどこですか

教室/支援学級(通級)の教室/図書室/保健室/職員室/その他/過ごしやすい場所はない

Q.学校で気持ちがしんどいときに落ち着ける場所がありますか?

ある/ない

ある場合→それはどこですか?(自由記述)

ない場合→そういう場所がほしいですか?ほしい/ほしくない

●授業の内容

Q.学校の授業は楽しいですか?

たのしい/まあまあたのしい/ふつう/あまりたのしくない/たのしくない

Q.どういう授業がすきですか?

先生が黒板に書く/タブレットを使って調べる/自分の意見を言う/動画を見る/

クラスの子と話し合う/その他(自由記述)

Q.宿題はどれがやりやすいですか?

・ドリルやプリントに書く/タブレットで答える/自分で調べる(自主学習)/その他

●教員の対応など

Q.わからないときは先生に質問できますか  
できる／まあまあできる／あまりできない／できない

Q.先生のことは好きですか  
好き／まあまあ好き／ふつう／好きじゃない／嫌い

Q.先生はあなたの話をよくきいてくれますか？  
きいてくれる／ふつう／あまりきいてくれない  
==通常学級の子はここまで答える====

②支援学級の過ごしやすさについて

●環境の整備

Q.1日のうちで支援の教室で過ごす時間はどれくらいありますか  
1時間／2時間／3時間以上／きまっていない

Q.支援学級(通級)で過ごす時間の多さについてどう思いますか  
多い／少し多い／ふつう／少ない

Q.支援学級(通級)は過ごしやすいですか

すごしやすい／ふつう／すごしやしくない

→すごしやすいと思う理由を選んでください

・先生がやさしい ・集中しやすい ・人が少ない

・先生が話をきいてくれる ・前の学年の勉強ができる

・疲れたら休憩できる ・その他

(自由記述でもいいかも)

→すごしやしくない理由はなんですか

(自由記述)

●合意形成

Q.支援学級(通級)での過ごし方について先生に相談できますか  
相談できる／まあまあ相談できる／あまりできない／できない

Q.支援学級(通級)に入っているということを、クラスの子は知っていますか  
知っている／知らない／わからない

→知っている場合

クラスの子に伝えたのは誰ですか

先生／自分から話した／おうちの方／わからない

クラスの子に伝えていいかどうか、きかれましたか

確認された／聞かれなかった／わからない

Q.支援学級(通級)に入っているのをまわりに知られるのはどう思いますか

知られても気にならない／あまり気にならない

わからない／あまり知られたくない／知られたくない

→理由を教えてください

(自由記述)

●授業内容

Q.勉強はどのように進めていますか

今の学年の勉強をしている／前の学年の勉強をしている／勉強はしていない

※支援学級の子のみの質問

Q.通常学級にいるとき、先生がつきそってくれますか

・付き添ってくれる ときどき付き添ってくれる つきそってくれない

Q.通常学級にいるとき、先生についてきてほしいですか

ついてきてほしい／必要なときについてきてほしい／ついてきてほしくない／どちらでもない

●自立活動

Q.勉強以外で困っていることを相談できますか

相談できる／まあまあ相談できる／あまりできない／できない

●教員の対応

Q.先生はよく話を聞いてくれますか

きいてくれる／ときどききいてくれる／あまりきいてくれない／きいてくれない

Q.支援学級(通級)のことでいいたいことがあれば

(自由記述)

アンケートについてのご意見③井村委員

お世話になります。

前回出ていたアンケートについて

今後、益々、教育についての意識が変わっていくと思います。

私の周りでは、我が子を今の公立の学校へは行かせたくないとおっしゃる方が何人もおられます。理由は、今の教育では、子どもの可能性をつぶされるから、という理由です。

だから、自分で学校を作ることを考えておられる方にも、よく出会います。

それって、悔しくないでしょうか？

既に学校を作られた方もおられますし、仲間集めをされている方もおられます。

『夢見る小学校』に出てくる学校も、今の学校のあり方に疑問を持つところから、あのような学校が出来たのだと思います。

枚方市も、氷室小学校や五常小学校等、おそらく、他にもそれぞれ素晴らしい取り組みをされている学校があるのだろうと想像しています。(氷室小学校へは、オモロ～発表やオモロ～参観、先日、個別にも見学へお邪魔させていただきました。)

まだまだ、教育への意識が向いていない保護者も多いかもしれませんが、これから 10 年後を見据えた時、今の教育のあり方では、本当に立ち行かなくなると思います。

審議会では、『共に生きる』教育ということで、普通学級へ在籍になってもらう方向へ向いてきたと思います。文科省頼みでは、なかなか前へ進めませんから(国連が推奨している本来のインクルーシブ教育を理解出来ていいのだから)、枚方市が主導し、先駆的に取り組んでいくしかないと思えます。

そこで、アンケートの内容も、共に学び、共に生きる教育が、よくわからない先生や保護者の皆さんへの意識に働きかける内容の必要性を感じます。

大人は、知識を持っているかもしれませんが、そもそも、指導できるほど偉くないと思います。

知識は、もうなくてもスマホやタブレットで、いつでも確認できますし、企業も学力は、全く重視していませんし、企業も、とても多様な価値観を持つようになっています。

だからこそ、同じような価値観の人を育ててはダメなんです。

それよりも、大人が、なりたい自分になり、或いは、なりたい自分を目指して、幸せに生きている姿を、子ども達に見せることが一番だと感じています。

大人も子どもも、なりたい自分になる！

その素のままの『その人らしさ』こそ、必要とされる社会になっていきます。

もちろん、あくまで私の意見ですが、以下、考えてみました。

《教師と保護者向け》

- ・子どもに「あなたの為に…」という言葉を使ったことが、ありますか？
- ・子どもに「～～しなさい！」という言葉をどのくらい使っていますか？
- ・子どもに、「どうしたいと思う？」という言葉をどのくらい使っていますか？
- ・あなたが話す時、目の前の子どもは、笑っていますか？
- ・あなたは、なりたい自分になっていますか？
- ・あなたは、幸せですか？

《教員向け》

・学校(職場)は、楽しいですか？

《保護者向け》

・お子さんの良いところを箇条書きで記してください。

《教員・保護者・子ども向け》

・あなたは、自分の為出はなく、他者の為に動いたことで、その他者が喜んでくれて、嬉しかったという経験はありますか？

・あなたは、相手が自分の為に動いてくれたことで、感動した経験はありますか？

今のところ、思い付いたのは、以上になります。

無理に採用してもらわなくても構いませんが、ありきたりのアンケートするのなら、私は、したいと思っていないことだけは、表明しておきます。

審議会で、みんなで決めたアンケートだから…と、言われてしまうのは、嫌なので。

だから、表明だけはしておきます。

井村よしみ